

科目名	日本語表現法					DP2 DP6	看護高等課程
学年	1 年	分野	基礎	時間数	20 時間	担当 教員	達富 洋二
科目 概要	日本語の文章の書き方、表現力を身につけ論理的思考の基盤とする。物事を論理的に思考し、客観的に評価できるような多面的な物の見方や考え方を養う。 また、文献の読解力、人間に対する洞察力や表現力を高める。						
到達 目標	1. 文章の書き方、表現力を身につけ論理的な思考力を身につける。						
回数	単元項目		授業内容			形態	担当教員
1～4	日本語表現		①「伝える」とともに「伝わる」ことを意識しているか。 ②「事実」と「考え」を区別して考えているか。 ③「言いたいこと」を決めてから書いているか。			講義 演習	達富
5～7	論理的思考		④「言葉と言葉」「文と文」「段落と段落」のつながりかたは適切か。 ⑤「要約」の方法を知っているか。 ⑥「根拠」は主張の説得力を高めるためのものになっているか。 ⑦「問い」を立てているか。			講義 演習	
8～10	論理的記述		⑧論理的思考の結果を記述できるか。			講義 演習	
評価 基準	100 点満点とし、6 割以上を合格とする。また、授業時間数の 3 分の 2 以上の出席が必要となる。						
評価 方法	出席状況と講義演習への参加態度、課題レポート、筆記試験などで総合的に評価する。						
教科書							
履修上の 注意点							